

日本樹木医会鳥取県支部技術研修会 樹木診断・治療事例実地研修実施要領

目的

日本樹木医会鳥取県支部では天然記念物の樹勢診断を行っているが、他の会員にも参考となる事例を学ぶ機会として研修会を行う。県指定天然記念物である江府町の「武庫の七色ガシ」について令和3年に樹勢診断を行った結果、危険な状況と判断され、令和4年から樹勢回復が施工されている。樹幹下部に傷害腐朽が入っていることから高さ2.3m部から不定根誘導を行っているが樹種的にも珍しい案件であるため施工方法、経過等について研修を行う。また米子市指定天然記念物である「潮止のマツ」について松くい虫防除のための樹幹注入剤による薬害が激しいため樹体に害を与えない効果的な松くい虫防除法について検討する。

- 1 日時 2024年7月13日（土） 午前10時～午後3時
- 2 場所 「武庫の七色ガシ」 鳥取県西伯郡江府町武庫字宇谷 1914
「潮止のマツ」 米子市西町 鳥取大学病院
- 3 日程
7月13日（土） 午前10時～午後3時 現地集合
① 七色ガシについて 午前10時～12時
② 潮止のマツについて 午後1時～午後3時頃
- 4 申し込み
参加費 無料 申し込み期限 7月10日(水)

日本樹木医会鳥取県支部 事務局長 西垣眞太郎

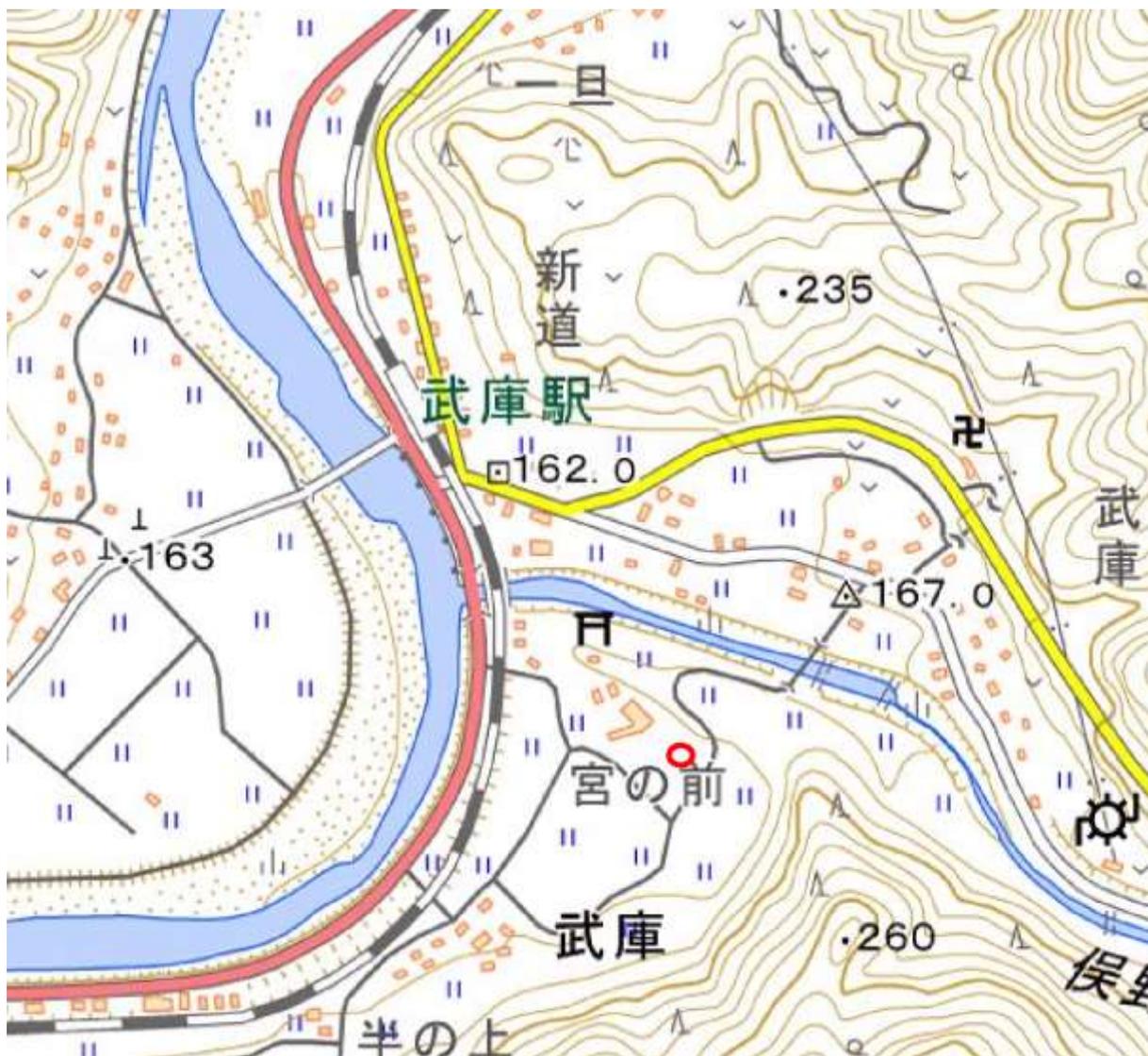
PC メール shindon@ncn-t.net

「日本樹木医会鳥取県支部技術研修会」参加申込書

樹木医No.	氏名	7月13日 現地研修会出席	来場方法

☆ 出席欄に○×をお願いします。

現地研修会の移動手段は車となりますので、乗り合わせて現地に集合していただければありがたいです。また車移動ができない方、現場がわからない方は西垣まで連絡下さい。



武庫の七色ガシ集合場所 旧明倫小学校跡運動場



潮止のマツ 鳥取大学医学部附属病院構内